

(別紙4(2))

事業所名 グループホームこまきの泉

作成日: 令和4年5月1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	長年、施設で生活されている入居者も多く、慣れの関係の関係になってしまうことがある。特に、言葉遣いはどうか。	慣れの関係から、言葉遣いが、言葉の虐待につながらない。 言葉使いを見直し、サービスの質の向上を図る	入居者のその時々々の体調や状況に応じた気持ちを汲みとった接遇をする 職員間のコミュニケーションの改善 相手を配慮した丁寧な言葉選びをする	6ヶ月
2	48	高齢、認知症の進行に伴い、認識力・遂行の低下を受け入れていく。	できなくなったことに目を向けることなく「できる」ことを見出す関りをする。 できることを増やし、活動範囲が増える。	認識しやすい環境の見直し(目印・雰囲気) 選択肢の工夫 見本、手本の活用	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。